

見る

日本の電話創成期から携帯電話、宇宙通信まで幅広い通信技術や通信サービスの移り変わりを電話機や交換機の実物と模型の展示、映像で紹介しします。通信技術の歴史をたどることができます。



見る

知る

インターネット全盛の今、社会システムは情報ネットワークなしでは語れなくなっています。日本電信電話公社・NTTグループの技術開発の歴史をたどることで、社会を支える高度情報ネットワークの全貌を知ることができます。



知る

想

これまでの電気通信の歩みに触れ、通信技術開発の歴史を知ること、新しい時代を拓く情報通信技術に想いを馳せていただくことができるでしょう。当史料館は、これからも止まることのない技術開発を応援します。

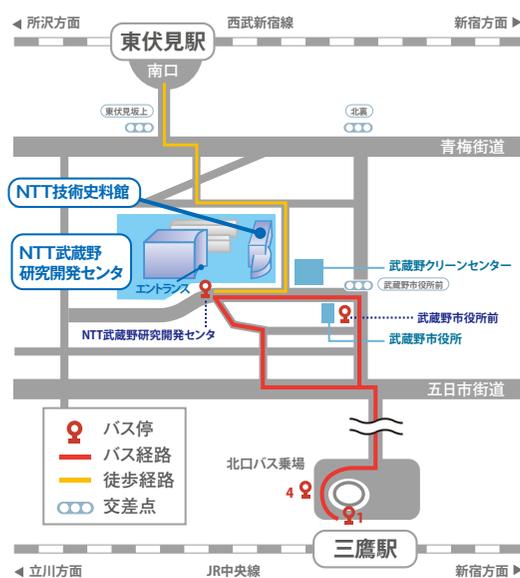


想

NTT技術史料館外観



交通



JR中央線「三鷹駅」北口よりバス

■1番バス乗場から、「北裏」か「武蔵関」か「田無橋場」行に乗車、「武蔵野市役所前」にて下車、徒歩5分。(所要時間約15分)

■4番バス乗場から、「NTT武蔵野研究開発センタ」行に乗車、「NTT武蔵野研究開発センタ(終点)」にて下車。(所要時間約10分)

西武新宿線「東伏見駅」南口より徒歩15分

NTT技術史料館

〒180-8585 東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センタ内

お問い合わせ先 NTT情報ネットワーク総合研究所 企画部 広報担当
Tel: 0422-59-3311 E-mail: mvisit@lab.ntt.co.jp

<http://www.hct.ecl.ntt.co.jp/>



モシモシで つながる ココ♡の輪

そこにはいつも一電話がいる。



3Fに “インターネットの技術”コーナー OPEN! (2013.2)

NTT技術史料館

<http://www.hct.ecl.ntt.co.jp/>

NTT History Center of Technologies

明日の創意のために For Future Invention

一般公開中!

毎週木曜日13:00~17:00(予約不要・入場無料)

昭和の赤公衆電話機や黒電話、大阪万博に登場したワイヤステレホンなど懐かしい電話機の展示に加え、初期のステップバイステップ交換機からデジタル交換機に至るまで、迫力の展示をご覧ください。さらに、国立科学博物館の『未来技術遺産』に登録された史料の数々もご覧いただけます。

※ガイドツアーおよび上記日程以外のご見学をご希望の方は、ご予約が必要となります。 ※都合により休館する場合がございますので、事前に当館ホームページでご確認いただくかお問い合わせください。

暮らしへ社会へ、 そして世界へと広がった NTTの情報通信技術

その系譜と一貫した技術の潮流をご紹介し、
明日の世代へ伝えます。

明治2年の電報事業から始まり、通信省、電気通信省、日本電信電話公社、そして民営化後のNTTグループというように日本の電気通信事業は、形を大きく変えながら飛躍してきました。日本の通信技術の変遷は、NTTグループの技術開発の歴史とも言えます。NTT技術史料館では、日本の通信事業のルーツから、日本電信電話公社発足以降の半世紀を中心として、NTTグループが開発してきた電気通信技術の集大成として数多くの貴重な史料を展示しています。それぞれの時代に生み出された数々の技術をご覧いただき、独自の技術開発にかけてきたNTTグループの創意と努力を知っていただくことで、次世代のさらに厳しい技術開発競争に挑む人々の糧となれば幸いです。新しい時代を切り拓いていく人々が、NTT技術史料館の史料を通じ、これまでの日本の通信技術の発展に思いを馳せ、新しい創意の源泉となっていくことを祈念いたします。

「歴史をたどる」

- B1F 電信電話ことはじめから
- B1F 復興と成長の時代 (1950年代～)
- 1F 技術革新と多様化の時代 (1970年代～)
- 2F デジタル技術とマルチメディアの時代 (1980年代半ば～)
- 3F 技術史のラウンジ

「技術をさぐる」

- 1F サービスとネットワークのひろば
 - ノードの技術
 - オペレーションの技術
 - トランスミッションの技術
 - ファシリティの技術
- 2F アクセスとターミナルのひろば
 - アクセス系システムと所外インフラの技術
 - ユーザ機器の技術
 - NTT技術のひろがり
- 3F コンピュータとモバイルのひろば
 - 文字・画像の通信とサービスの技術
 - モバイルネットワークの技術
 - インターネットの技術

